



がつこう
10月号

エスディーゼース SDGs について



みなさんは、SDGs (Sustainable Development Goals) という言葉を聞いたことがありますか？日本語では、「持続可能な開発目標」といいます。世界が抱える様々な問題を解決し、より良い将来を作るための「世界の約束事」です。「誰一人取り残さない」をテーマに、世界のみんなで守ろうという大きい約束事が17個あります。その中から特に食べ物と関係することを2個紹介します。



2 飢餓をゼロに

「飢えをなくし、世界の誰もが栄養のある食べ物を十分に食べられるようにしよう」という目標です。世界には、食べるものが十分になくて、

栄養が足りていない人が、たくさんいます。世界を40人の教室として考えると、その日に食べるものがない、明日からも食べられるかわからないという人が4人もいます。この人

たちが十分な栄養をとるために私たちができることは何でしょうか？



12 つくる責任、つかう責任

「これから人も自然も元気であるために、ごみを減らしましょう」という目標です。世界では、ゴミの量が増え続けています。このままゴミが

増え続けると人の健康や自然に悪い影響が出ます。リユース・リデュース・リサイクル・リフューズをするなどして、ゴミを減らすようにしましょう。また、ゴミの中にはまだ食べられるのに捨てられている食べ物もあります。このようなゴミを「食品ロス」といいます。残さず食べたり、必要な分だけ買ったりすることで「食品ロス」を減らすようにしましょう。

できることから始めよう！

SDGsを達成するためには、みなさんの協力が必要です。世界がより良い社会になるためにも、私たちにできることから始めましょう！